

## 平成28年3月21日・22日の営巣状況

「十三崖のチョウゲンボウ繁殖地」は、崖下に夜間瀬川が流れています。チョウゲンボウは、その夜間瀬川の上流側の崖に2つがい、下流側の崖に1つがいが確認されました。

上流側の2つがいはオスが小鳥類やハタネズミをメスに運び、交尾も行い、繁殖ステージは順調に進んでいると思われました。一方下流側のつがいは、メスがオスの帰りを待っていましたが、観察時間内にオスが餌を持ち帰ることはありませんでした。過去にこのような状況が続いた場合があり、メスがつがい関係を解消して繁殖地を去ってしまいました。下流側のオスには、メスへの数多い給餌を期待したいと思います。なお、つがいを形成していないメスも1個体確認されました。

ハヤブサは順調に繁殖ステージが進行しており、抱卵を行っていました。



飛翔する上流側のメス(撮影:小林進)